

設計支援委員会結果報告書

岡交公内 第 53号
平成15年11月19日

保健福祉総務課長 様

交通政策課長 周藤 俊典

設計支援委員会結果報告書

平成14年12月設計支援委員会に付議した、下記の施設整備事業について、結果を報告します。

記

事業名 (整備概要)	岡山駅西口広場及び東西連絡通路の整備計画(案)について
---------------	-----------------------------

設計支援委員からの意見等

- 片山委員
・ 一般車の乗降場・駐車場が遠すぎる通路に近い位置に変更してほしい。
- 難波委員
・ タクシー駐車を1階にして、一般車駐車を2階に変更すべき。タクシーは乗車分だけ2階に上げて1階で待つべき。
- ・ 2階の身障者乗降場が一般車に占用される可能性が高い。一般車乗降場を2階にいくらか設けてほしい。
- 阿部委員
・ 障害者駐車場に一般車が駐車する可能性が高い。何か対策を。
- 委員長
・ 2階の身障者乗降場が一般車に占用されないように、一般車進入禁止の看板等を設置しては。
- 山本委員
・ 駐車場に警備員を配置する等運用面で対処してほしい。
- ・ 西口周辺に駐車が十分あるのであれば、一般車駐車場は全部障害者用に変更しては。
- ・ 身障者が1番街に行く施設が少ない。

具体化の結果・状況

- ・ 公共交通機関が優先されるため、変更は難しい。移動動線を極力短くする方法を検討する。
- ・ タクシーは効率面からも乗降場の近くに一定のプールが必要である。広場の駐車場は駅の利用者の送迎用等の一時駐車を前提としている。したがって一般者駐車場がバス・タクシーより優先して通路に近づける必要性は乏しい。
- ・ 障害者乗降場の一般車による占用については運用面で検討する。一般車乗降場の一部を2階に設けることは1階の乗降場が機能せず、2階が混雑することとなり困難。
- ・ 運用面で考えていきたい。
- ・ 詳細設計時に検討する。
- ・ 駐車場の規模等から警備員配置は難しい。
- ・ 現在の駐車台数より少なくできない。また駐車場の設置目的、効果、利用頻度等を考慮しても障害者専用とはできない。
- ・ 自由通路の2階から地下1階の1番街また地下2階の駐車場までエレベーターを設置できないか検討中である。

鈴木委員

・ バス乗降場をなぜ島式にしたのか。横断歩道を渡らなければならず、盲人には危険である。案内人を付けてほしい。

・ 通路は10mと広いので点字ブロックが必要となる。材質はどのようなものを使うのか。できればわかりやすい岡山駅と同じものにしてほしい。
エスカレーターには盲人の利用にも配慮してほしい。できれば上り下りが区別できるものにしてほしい。

山本委員

・ 通路に店舗の看板やワゴン等が出されて通行の支障となる恐れはないか。

・ バスの乗り換えの移動距離を少なくすることを重視して、島式に決定した。
横断歩道は危険と認識している。バス事業者と運用面で検討していきたい。

・ 点字ブロック、エスカレーター等については、岡山県福祉のまちづくり条例施設整備マニュアル、公共交通機関旅客施設の移動円滑化整備ガイドラインを順守して計画します。

・ ワゴン等により、通路の通行に支障をきたすことの無いよう努めます。